

## 学校評価アンケート(教職員)

【評価項目】	R5	R6	R7
1-1. 学校教育目標「豊かな心をもつ生徒」の実現に向けて共通理解が図られ、具体的な取組が行われている。	2.8	3.2	3.4
1-2. 学校教育目標「自ら進んで学びとる生徒」の実現に向けて共通理解が図られ、具体的な取組が行われている。	3.0	3.0	3.3
1-3. 学校教育目標「気力あふれ、体力のすぐれた生徒」の実現に向けて共通理解が図られ、具体的な取組が行われている。	2.8	3.0	3.2
2-1. 本校の研究主題を意識して教育活動を行っている。	3.2	3.2	3.3
2-2. 教育センター、養護教育センターの専門講座などに積極的に参加し、自己研鑽に努めている。	3.1	3.1	3.3
2-3. 研究計画に基づいて校内の研修の充実が図られている。	3.2	3.5	3.7
3-1. 学年内の報告・連絡・相談を密に行い、共通理解と同一歩調のもとに指導にあたっている。	3.2	3.3	3.8
3-2. 学年分掌や役割分担を十分に把握し、それぞれの責任を果たしている。	3.1	3.4	3.6
4-1. 学級目標の具現化に向けて、PDCAサイクルによる指導を行っている。	2.8	2.9	3.2
4-2. 生徒一人一人の理解のため、日常の観察・ふれあう時・シグナル調査等により情報の収集・把握に努めている。	3.3	3.5	3.9
4-3. 学級組織や各係が、円滑に進むよう具体的な指導を行っている。	3.0	3.2	3.6
4-4. 家庭との連絡を十分に取り、協力して生徒への指導や助言にあたっている。	3.3	3.6	3.9
5-1. 年間指導計画に基づいて計画的に教科経営が行われている。	3.2	3.2	3.3
5-2. 学力向上アクションプランに基づいた学習指導が行われている。	3.1	2.9	3.1
5-3. 教科部会を定期的に開催し、学力向上アクションプラン・シラバス「学習評価について」の見直しや定期テストの確認を行っている。	3.0	3.2	3.2
5-4. 評価項目を整理して、合理的な説明ができる評価・評定に努めている。	3.4	3.4	3.5
5-5. 授業力向上を目指して相互授業参観を行ったり教材研究に努めたりしている。	3.2	3.0	3.4
5-6. 授業内規律(授業中のきまりごと)が整った授業が展開されている。	3.2	3.1	3.2
6-1. 年間指導計画に基づいた授業が展開されている。	3.2	3.2	3.5
6-2. 生徒の実態に合わせて、資料の開発等に努め、道徳授業の工夫・改善を行っている。	2.9	3.0	3.4
6-3. 「児童の権利条約」の内容を理解し、日頃から人権意識を高める指導にあたっている。	3.0	3.1	3.5
7-1. 特別活動の時間を確保し、年間指導計画に基づいた授業が展開されている。	3.1	3.2	3.5
7-2. 学級の課題に関する学級会を定期的に開いている。	3.1	3.1	3.5
7-3. 適切な時期に進路に関する授業を行っている。	3.2	3.2	3.4
8-1. 総合的な学習の時間を確保し、年間指導計画に基づいた授業が展開されている。	3.1	3.3	3.4
8-2. 学習指導要領に提示された学習課程に基づいて、探究的な授業を展開している。	2.8	3.0	3.2
9-1. 生徒指導上の諸問題・諸課題に対して、教職員の連携による組織的な対応がなされている。	3.4	3.5	3.8
9-2. 生徒指導上の諸問題・諸課題に関する情報を速やかに共有できる体制が整っている。	3.3	3.6	3.7
9-3. 生徒指導部会が機能を果たしている。	3.1	3.9	3.9
9-4. 生徒の不安や悩み等に対して、教職員の連携による組織的な対応がなされている。	3.3	3.7	3.8
9-5. 生徒の不安や悩み等に関する情報を速やかに共有できる体制が整っている。	3.3	3.6	3.9
9-6. 教育相談部会はその機能を果たしている。	3.0	3.7	3.9
9-7. 関係機関・専門家・地域・保護者との連携が図られている。	3.3	3.4	3.7
10-1. 特別支援学級と通常学級の連携が適切に行われている。	2.7	3.4	3.5
10-2. 全教職員が同じ視点で特別支援学級に関わっている。	2.8	2.9	3.3
10-3. 特別な支援を要する生徒の状況を把握し、個別の支援計画・個別の指導計画を作成して、支援が実践されている。	3.2	3.4	3.6
10-4. 特別な支援が必要な生徒について本人、保護者と適切な合意形成が図られている。	3.2	3.4	3.6
11-1. 各行事の目的は明確である。	3.4	3.4	3.6
11-2. 行事の運営が組織的に行われている。	3.2	3.2	3.6
11-3. 生徒が主体的に取り組むことが重視され、積極的に参加する姿が見られる。	3.3	3.4	3.7
11-4. 学校行事の振り返りを確実にし、絶えず見直しが図られている。	3.2	3.4	3.5
11-5. 学校行事は適切な時期に行われている。	3.1	3.3	3.8

11-6. 学校行事は精選されている。	2.7	2.8	3.5
12-1. 年間指導計画に基づいて適切に保健指導を実施している。	3.5	3.4	3.8
12-2. 生徒の健康管理上の留意事項(アレルギー、疾患等)について共通理解を図り、適切な指導・支援が行われている。	3.7	3.7	3.9
12-3. 出欠席の確認や健康観察を日々行い、生徒の健康状態の把握に努めている。	3.6	3.8	4.0
13-1. 学校総合防災計画に基づいて安全指導が適切に行われている。	3.4	3.4	3.8
13-2. 防災・防犯訓練を適切な時期に計画的に実行している。	3.6	3.5	3.9
13-3. 安全点検を定期的に行い、適切に修繕を行なっている。	3.2	3.3	3.6
13-4. 生徒の事故・ケガについて正しい連絡経路を経て適切に対応している。	3.6	3.6	3.9
14-1. 各教室において生徒の安全が配慮されている。	3.3	3.5	3.7
14-2. 掲示物の内容がたえず更新されており、机・いす・ロッカー・棚・清掃用具入れ等の整理がたえず行われている。	2.7	3.0	3.4
14-3. トイレ・流しが清潔に保たれている。	2.6	3.0	3.2
14-4. 生徒が清掃活動に真剣に取り組めるよう指導・支援を行っている。	2.8	3.0	3.4
14-5. 衛生面に十分配慮した給食指導が行われている。	3.3	3.3	3.8
15-1. 生徒会本部役員が責任を果たして活動できるよう支援している。	3.3	3.4	3.7
15-2. 専門委員会が責任を果たして活動できるよう支援している。	3.3	3.3	3.8
15-3. ボランティア活動に積極的に参加できるよう、場の設定がなされている。	2.7	2.9	3.8
16-1. 千葉市運動部活動ガイドラインに則って活動が運営されている。	3.6	3.6	3.8
16-2. 原則として、顧問がついた状態で活動が行われている。	3.0	3.3	3.6
16-3. 生徒の安全に十分配慮された活動内容となっている。	3.3	3.4	3.8
16-4. 部長会を活用して自治的な活動となるよう工夫されている。	3.2	3.1	3.7
17-1. 保護者に誠意を持って接している。	3.7	3.6	3.9
17-2. 保護者や地域に授業や行事の公開、懇談会等の交流の場を積極的に設け、連携を密にしている。	3.5	3.6	3.8
17-3. 保護者や地域の人々と接する機会を多くもち、PTA活動等に参加している。	3.2	3.4	3.5
17-4. 学校から配信される「学校だより」「ホームページ」「学年だより」等によって、学校の教育活動の方針や内容等の情報を積極的に公表している。	3.5	3.5	3.8
17-5. 児童生徒の交流や教職員の交流があり、有意義な小・中連携が図られている。	3.0	2.9	3.0
18-1. 教職員は服務規定を遵守し、倫理観や交通安全・情報管理等に関する法令遵守の意識が定着している。	3.5	3.6	3.7
18-2. 目標申告制度(マイチャレンジシート)を活用するなど、自己の向上に努めている。	3.3	3.6	3.7
18-3. 働き方を意識して、効率よく仕事を進めている。	2.6	3.0	3.1
18-4. 学校徴収金について確実に管理している。	3.4	3.7	3.9